

令和 7 年度

第 38 回におい・かおり環境学会

○ 会 期 令和7年 8 月 27 日(水)～28 日(木)

○ 会 場 福岡女子大学 (福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1)
一般口頭発表 : C201
ポスター発表 : C204～C208
機器企画展示 : C204～C208

○ 参加費 講演者, 会員 (法人・個人), 臭気判定士, 日本アロマ環境協会会員 : 9,000 円
学 生 : 5,000 円
一 般 : 14,000 円 (講演要旨集含む)

○ 後 援 環境省

○ 協 賛 公益社団法人空気調和・衛生工学会, 一般社団法人室内環境学会,
一般社団法人繊維学会, 一般社団法人日本環境測定分析協会,
日本味と匂学会, 公益社団法人日本アロマ環境協会, 日本感性工学会,
一般社団法人日本官能評価学会, 公益社団法人日本空気清浄協会,
一般社団法人日本建築学会, 公益社団法人日本騒音制御工学会,
公益社団法人大気環境学会, 公益社団法人日本畜産学会,
公益社団法人日本水環境学会, 一般社団法人廃棄物資源循環学会 (五十音順)

○ 懇親会 福岡女子大学 大学会館
学生以外 10,000 円 学生 5,000 円

アクセスマップ



・博多駅から

JR 博多駅快速約 10 分/普通約 12 分 →
JR 香椎駅 下車 → 徒歩 15 分

・天神駅から

地下鉄天神駅 → 貝塚駅乗り換え
→ 西鉄貝塚駅 約 9 分 →
西鉄香椎駅 下車 → 徒歩 12 分

地下鉄天神駅 → 貝塚駅乗り換え
→ 西鉄貝塚駅 約 12 分 →
香椎花園前駅 下車 → 徒歩 10 分

【開会および環境省講演】

9:00~9:30

司会：洞田浩文((公社)におい・かおり環境協会)

- 1 開会挨拶 公益社団法人におい・かおり環境協会 会長 小峯裕己
2 歓迎挨拶 福岡女子大学 学長 向井剛
3 来賓挨拶・講演「水・大気環境行政の動向」
環境省水・大気環境局 環境管理課環境汚染対策室 桑原厚 氏

準備 5分

【一般口頭発表①】 食品のにおい・かおり 9:35~11:05

座長：山本晃輔(法政大学)

- 4 水耕栽培が赤シソの香り・色・有用成分に及ぼす影響
○林真綺¹⁾, 山上楓花¹⁾, 久世望未³⁾, 清田芽衣¹⁾, 永田千夏²⁾, 高橋裕昭²⁾, 石川洋哉^{1)3)*}
(¹⁾福岡女子大大学院人間環境科学, ²⁾三島食品(株) 研究所, ³⁾福岡女子大国際文理)
- 5 陸上養殖したスジアオノリの香りと色の評価
○丸石優紀¹⁾, 村橋千宙¹⁾, 宮城和葉¹⁾, 亀之園真美²⁾, 永田千夏³⁾, 高橋裕昭³⁾, 石川洋哉^{2)*}
(¹⁾福岡女子大学大学院 人間環境科学研究科, ²⁾福岡女子大学 国際文理学部, ³⁾三島食品(株))
- 6 発酵完全混合飼料(発酵 TMR)の好気的変敗による黒毛和種育成牛の嗜好性の変化とにおいによる品質判別技術の開発
○松崎佑哉¹⁾, 服部育男²⁾, 高田大輔²⁾, 細田謙次³⁾, 今成麻衣³⁾, 森欣順³⁾, 河内大介³⁾, 喜多純一⁴⁾, 上野大介^{1)*}
(¹⁾佐賀大学大学院農学研究科, ²⁾東海大学農学部動物科学科, ³⁾農研機構九州沖縄農業研究センター, ⁴⁾(株)におい科学研究所)
- 7 においをういた貯蔵性の劣るタマネギの非破壊早期判別法の基礎的検討
○中島愛¹⁾, 井手洋一²⁾, 古田明子²⁾, 古賀千尋¹⁾, 上野大介^{1)*}
(¹⁾佐賀大学大学院農学研究科, ²⁾佐賀県農業試験研究センター)
- 8 GC オミッション分析による魚醤の香気成分の同定に向けた基礎検討
○夫津木花, 野間誠司, 上野大介*(佐賀大学大学院農学研究科)
- 9 アユ冷水病の早期発見技術開発に向けた指標におい物質の特定
○古賀千尋¹⁾, 永田恵里奈²⁾, 中島愛¹⁾, 上野大介^{1)*}(¹⁾佐賀大学大学院農学研究科, ²⁾近畿大学農学部)

休憩 10分

【一般口頭発表②】 臭気指数の検討 11:15~12:00

座長：森孝之((株)環境管理センター)

- 10 パネル構成が臭気指数の算定精度に及ぼす影響の確率論的評価
○藤岡薫¹⁾, 柳橋泰生²⁾(¹⁾福岡女子大学, ²⁾福岡大学)
- 11 臭気指数測定法改定の検討における測定下限付近の取り扱いに関するシミュレーション
○増田淳二¹⁾, 重岡久美子²⁾(¹⁾大阪市立環境科学研究センター, ²⁾(公社)におい・かおり環境協会)
- 12 直線内挿による臭気指数算定値の等間隔性に関する考察
○柳橋泰生¹⁾, 藤岡薫²⁾(¹⁾福岡大学, ²⁾福岡女子大学)

昼休憩 60分

12:00~13:00

- 13 機器展示企画展示及び紹介

特別講演

13:00~13:45

司会：藤岡薫(福岡女子大学)

- 14 食品の「おいしさ」と「機能性」の分析化学的評価とその応用研究
石川洋哉 氏(福岡女子大学 国際文理学部 食・健康学科)

休憩 10分

【一般口頭発表③】 分析・測定 13:55~14:55

座長：寺島弘之(ジエールサイエンス(株))

- 15 GCxGC-TOFMS および機械学習を用いた構造解析手法の改良とスパイス中香気成分分析への適用
○窪田梓, 久保歩, 生方正章(日本電子(株))
- 16 コーヒーオイルの水添加時の香気変化メカニズムの解明
○土屋貴嗣¹⁾, 石井仁¹⁾, 濱名我久¹⁾, 喜多純一²⁾
(¹⁾サントリーグローバルイノベーションセンター(株), ²⁾(株)におい科学研究所)
- 17 食品衛生関連細菌のスクリーニングおよび病原大腸菌検出に向けた MVCs の活用
○小林弘司, 石川洋哉, 川口知夏, 矢野鈴和(福岡女子大学 国際文理学部)
- 18 婦人科系がん患者の尿中揮発性成分の研究
○櫻井和俊¹⁾, 浦上研一¹⁾, 楠原正俊²⁾(¹⁾静岡がんセンター研究所, ²⁾沼津リハビリテーション病院)

準備 10 分

【一般口頭発表④】 臭気対策

15:05～16:20

座長：井上悠一郎((株)長谷工コーポレーション)

- 19 オミッション法を用いた工場職場環境のにおい原因調査 (2)
○小坂麻人¹⁾, 福田秀和¹⁾, 田中勝¹⁾, 坂本雅子¹⁾, 喜多純一²⁾ (¹⁾ダイキン工業(株), ²⁾(株)におい科学研究所)
- 20 ドローンで実測した外気風速による排気臭拡散予測の精度改善
○村上栄造, 小島富也, 大久保豊晴((株)朝日工業社)
- 21 臭気レベルの硫化水素モニタリングとフィールド分析への応用
○戸田敬, 清田大誠, 川上英哲, 河本行広, 大平慎一(熊本大学)
- 22 アスファルト臭気の探索と香料を用いた消臭検討
○桑原裕香理¹⁾, 石田賢哉¹⁾, 大橋貴志²⁾, 高橋裕和²⁾, 岩橋尊嗣³⁾, 光田恵³⁾ (¹⁾高砂香料工業(株), ²⁾(株)NIPPO, ³⁾大同大学)
- 23 茶粕による染料排水や悪臭排水の処理技術に関する検討
○中村武浩, 大橋智也, 東口純佳, 木村朋紀(摂南大学)

準備 10 分

【ポスター発表①】

16:30～17:45

座長：飯島伸介(新東工業(株))

- 24 1 分間の口頭発表
25 口頭発表終了後ポスター会場に移動

16:30～16:40 口頭説明

16:45～17:45 ポスターセッション

- P1 食品・車両のにおい分析への大容量パッシブサンプラー適用検討
○内山一寿¹⁾, 星野邦広²⁾, 山城舞¹⁾, 松井秀親¹⁾, 丹羽啓誌¹⁾ (¹⁾東海技術センター, ²⁾(株)ENV サイエンストレーディング)
- P2 超小型におい嗅ぎガスクロマトグラフ (超小型 GC-0) を利用した農産品の現場型品質管理に向けた基礎的検討
○近藤さくら¹⁾, 赤尾慎吾²⁾, 上野大介^{1)*} (¹⁾佐賀大学大学院農学研究科, ²⁾ボールウェーブ(株))
- P3 微細藻類イカダモ (Scenedesmus sp.) の大量培養時の生産管理に向けた超小型におい嗅ぎガスクロマトグラフ (超小型 GC-0) の応用
○松永昇¹⁾, 出村幹英¹⁾, 赤尾慎吾²⁾, 松崎佑哉¹⁾, 上野大介^{1)*} (¹⁾佐賀大学大学院農学研究科, ²⁾ボールウェーブ(株))
- P4 シリカモノリス捕集剤を用いた簡易前処理法の検討
○渋谷一颯, 由井夕湖, 石井一行(ジーエルサイエンス(株))
- P5 閉鎖循環式陸上養殖システム中のにおい成分の定性と生物活性炭によるにおい除去技術の検証
○峯松優, 亀山透, 西村久美子, 後藤久典, 大内孝夫(三菱ケミカル(株))
- P6 ハーブ関連精油成分によるリノール酸由来の異臭抑制効果と各種ポリフェノール類との併用効果
○村橋千宙¹⁾, 林真綺¹⁾, 上間琴梨¹⁾, 金沢由紀³⁾, 佐井賢太郎³⁾, 丸石優紀¹⁾, 石川洋哉^{2)*}
(¹⁾福岡女子大学人間環境科学, ²⁾福岡女子大学国際文理, ³⁾ACRO(株))
- P7 三点比較式臭袋法における当初希釈倍数が臭気指数測定結果に与える影響—n-酪酸を用いた検討—
加藤祐一朗, 森孝之, 宮原慎一((株)環境管理センター)
- P8 韓国での嗅覚測定方法の信頼性向上検討
○兪美善*, 梁聖奉, 金炳助, 景大勝(韓国 蔚山大学)
- P9 ポリエステルフィルム製実験用チャンバーの開発とにおい環境試験への応用
○西島猛, 森孝之, 宮原慎一((株)環境管理センター)
- P10 小学校トイレきれいプロジェクト-産官学医連携「出前授業」
○平島宗一郎¹⁾, 宮地真智子²⁾ (¹⁾(株)エイチエレクト, ²⁾(一社)A&A)

【懇親会】

18:00～19:30

- 26 大学会館に移動して懇親会

※1 一般口頭発表は、1 セッション毎に表示している時間の枠内で講演を行います。質疑の時間は座長判断により調整する場合があります、講演開始時間が流動的になります。予めお早めにお集まりいただけるようお願いいたします。

【一般口頭発表⑤】 かおりの活用

9:00~10:30

座長：石田賢哉(高砂香料工業(株))

27 2時間のヒノキ精油芳香浴による就労者の気分への即時効果

○笠原あずみ, 辻大士, 水上勝義(筑波大学 人間総合科学学術院・研究科)

28 柑橘系精油の添加が香りに対する気分や感情状態に与える影響

○長谷博子¹⁾, 平林由果²⁾(¹⁾花と香りの研究所, ²⁾金城学院大学)

29 クロモジの香りが睡眠に与える影響

○小長井ちづる(十文字学園女子大学)

30 病院の香り付けに対する職員の意識調査

○高木郁実¹⁾, 森直樹²⁾, 大高洋平²⁾(¹⁾藤田医科大学羽田クリニック リハビリテーション部, ²⁾藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座)

31 ブレンドオイルを用いた空間噴霧による浮遊ウイルス除去効果の評価

○青木貴均, 中村孝道(安藤ハザマ)

32 車室内香料の拡散挙動と快適性向上に向けた制御条件の検討

○山口彩夏, 仁木藍子((株)本田技術研究所 材料研究センター)

準備 10分

【ポスター発表②】

10:40~12:00

座長：長谷博子(花と香りの研究所)

33 1分間の口頭発表

34 口頭発表終了後ポスター会場に移動

10:40~11:00 口頭説明

11:00~12:00 ポスターセッション

P11 希釈倍率の異なる松・椿・カタバミの混合エキスによる悪臭物質への消臭効果

○服部崇志, 石川直人, 杉山孝雄((株)フローラ)

P12 執務空間における樹木の香りの嗜好と生理反応および作業効率との関係

○松原恵理(森林総合研究所)

P13 パーミエーションチューブ法を用いた室内臭気成分連続発生方法の検討

津久浦佳代子*, 中村亜衣, 高木幸二郎((株)ガステック)

P14 オミッション法による複合臭分析を可能とするアロマデザイナーの開発

○河村和広¹⁾, 木下太生¹⁾, 上野山怜子²⁾, 宮崎雅雄²⁾(¹⁾(株)島津製作所, ²⁾岩手大学)

P15 GC および GCxGC-TOFMS を用いたエアコンの空調から発生する臭気の探索

○中谷大地, 樺島文恵, 櫻井昌文(LECO ジャパン(同))

P16 コマクサの香気研究

○須ヶ原俊太, 武藤仁志, 洲寄真一, 澤田均(日本メナード化粧品(株))

P17 固相マイクロ抽出を用いたグリーストラップオイルから生じる低級脂肪酸の気中濃度測定

○古賀敬興, 安武大輔(福岡県保健環境研究所)

P18 ニオイセンサを用いた「感覚的消臭による臭気中和」の表現

○中山真志, 木村俊哉, 岡村周典, 角町のぞみ(第一工業製薬(株))

P19 ニオイセンサによる吸着剤を用いた微量ニオイ成分可視化の検討

○丸山慶子¹⁾, 橋詰賢一¹⁾, 竹村明久²⁾(¹⁾(株)アロマビット, ²⁾関西大学環境都市工学部)

P20 Evaluation of odor intensity of heated tobacco aerosol

○Terushige KUBOTA¹⁾, Tatsuya MASUI¹⁾, Takashi SEKINE²⁾(¹⁾Japan Tobacco inc., ²⁾JT International S.A.)

P21 高齢者を対象とした嗅覚刺激訓練法における自伝的記憶の内容分析

○山本晃輔¹⁾, 小早川達²⁾(¹⁾法政大学, ²⁾産業技術総合研究所)

P22 シリカナノ粒子薄膜で修飾したQCM センサによる香料蒸気圧の迅速推定

○松尾祐希¹⁾, 加納伸也²⁾, 早瀬仁則¹⁾, 平間宏忠^{2)*}(¹⁾東京理科大学大学院, ²⁾産業技術総合研究所)

P23 マスキング分子の構造に特異的に応答するリン脂質-ノネアル混合膜

○山門莉奈¹⁾, 四元まい¹⁾, 藤田理沙¹⁾, 松尾宗征¹⁾²⁾, 中田聡^{1)*}(¹⁾広島大学大学院統合生命, ²⁾東京大学大学院総合文化)

P24 加熱脱着-GC-MS 法による大豆ミート食品中大豆臭成分の探索

○加藤なな子, 窪田梓, 生方正章(日本電子(株))

P25 生物脱臭装置における栄養塩溶液供給の最適化

○樋口能士, 吉田悠人(立命館大学理工学部)

P26 大気質指標 SOI と主要大気汚染物質の計測値の比較

○福田莉久, 樋口能士(立命館大学理工学部)

昼休憩 60 分

12:00~13:00

35 機器展示企画展示及び紹介

【一般口頭発表⑥】 においの発生源と評価 13:00~13:45

座長：水野良典((株)朝日工業社)

36 介護施設における臭気の探索

○佐々木直里, 亀崎悠((地独)東京都立産業技術研究センター)

37 新築建物における臭気の発生要因の調査

○小林徳和, 高村祐貴, 佐伯寅彦, 森本正一, 松川安樹, 湯懷鵬(新菱冷熱工業(株))

38 新規消臭・脱臭性能評価方法の提案

○道志智, 山下怜子, 坂井比奈子((地独)大阪産業技術研究所)

準備 10 分

企画セッション

13:55~15:20

『センシング技術の最新動向と今後のにおいセンサーへの期待

～よりよいにおいセンサー開発を願い～』

座長：森孝之((株)環境管理センター)

39 趣旨説明

森孝之 氏((株)環境管理センター)

40 In Silico Nose 開発動向から見た Electric Nose 開発の課題

伊藤一秀 氏(九州大学 九州大学総合理工学研究院)

41 センシング技術の最新動向と今後においセンサーに求められるものは(仮)

吉川元起 氏(国立研究開発法人物質・材料研究機構)

42 においセンサ(電子鼻)の発展を阻害する『においの本質に対する誤解』とそれを踏まえ近未来への提言

喜多純一 氏((株)におい科学研究所)

準備 5 分

43 ディスカッション

※講演者の順番については入れ替わる可能性がありますのでご了承ください

【閉会 表彰式】

15:20~15:30

44 ベストプレゼンテーション賞(口頭発表部門、ポスター発表部門)の表彰式

閉会挨拶 学会委員長 小林剛史(文京学院大学)

※2 ポスター発表の方は、1 分間の口頭説明前までにパネルへ掲示を行ってください。

ディスカッションが終了したら速やかにポスターの撤去をお願いします。

掲示されているポスターについて、“撮影禁止”のマークがあるものについては

写真撮影を禁止しています。

ご協力の程よろしくお願いします。

【Opening】

9:00~9:30

- 1 Opening speech
- 2 Welcome speech
- 3 Ministry of the Environment lecture

【Oral presentation①】 Food odors and fragrances 9:35~11:05

- 4 Effects of Hydroponic Cultivation on the Aroma, Color, and Bioactive Compounds of Red Perilla
*Maaya HAYASHI¹⁾, Yamagami FUKA¹⁾, Nozomi KUSE³⁾, Mei KIYOTA¹⁾, Chinatsu NAGATA²⁾, Hiroaki TAKAHASHI²⁾ and Hiroya ISHIKAWA¹⁾³⁾
(¹⁾Fukuoka Women's University Graduate School, ²⁾MISHIMA Co., ³⁾Fukuoka Women's University)
- 5 Aroma and Color Evaluation of Sujiaonorori from Cultivation on Land
*Yuki MARUISHI¹⁾, Chihiro MURAHASHI¹⁾, Kazuha MIYAGI¹⁾, Manami KAMENOSONO²⁾, Chinatsu NAGATA³⁾, Hiroaki TAKAHASHI³⁾ and Hiroya ISHIKAWA²⁾
(¹⁾Graduate school of Fukuoka Women's University, ²⁾Fukuoka Women's University, ³⁾Mishima Foods Co.)
- 6 Changes in Palatability of Raising Japanese Black Steers on Fermented Total Mixed Rations and Technology to Distinguish Feed Quality by Odor Compounds
*Yuya MATSUZAKI¹⁾, Ikuo HATTORI²⁾, Daisuke TAKADA²⁾, Kenji HOSODA³⁾, Mai IMANARI³⁾, Yoshinao MORI³⁾, Daisuke KAWAUCHI³⁾, Junichi KITA⁴⁾ and Daisuke UENO¹⁾
(¹⁾Saga University, ²⁾Tokai University, ³⁾Kyushu Okinawa Agricultural Research Center, ⁴⁾Nioi Science Institute Ltd.)
- 7 Fundamental study on a non-destructive early discrimination method for storage quality of onions using odor compounds
Mana NAKASHIMA¹⁾, Yoichi IDE²⁾, Akiko FURUTA²⁾, Chihiro KOGA¹⁾ and Daisuke UENO^{2)}
(¹⁾Saga University, ²⁾Saga Prefectural Agricultural Research Center)
- 8 Basic study on identification of aroma components in fish sauce by GC omission analysis
*Hana FUTSUKI, Seiji NOMA and Daisuke UENO(Graduate School of Agriculture, Saga University)
- 9 Identification of odor substances for the early detection of ayu cold water disease.
*Chihiro KOGA¹⁾, Erina NAGATA²⁾, Mana NAKASHIMA¹⁾ and Daisuke UENO¹⁾(¹⁾Saga University, ²⁾Kinki University)

【Oral presentation②】 Odor index study

11:15~12:00

- 10 Probabilistic Evaluation of the Impact of Panel Composition on the Accuracy of Odor Index Estimation
*Kaoru FUJIOKA¹⁾ and Yasuo YANAGIBASHI²⁾(¹⁾Fukuoka Women's University, ²⁾Fukuoka)
- 11 Simulation of the treatment of the lower limit in the consideration of revising the odor index measurement method
*Junji MASUDA¹⁾ and Kumiko SHIGEOKA²⁾
(¹⁾Osaka City Research Center of Environmental Science, ²⁾Japan Association on Odor Environment)
- 12 Study on the equidistant properties of calculated odor index values by linear interpolation
*Yasuo YANAGIBASHI¹⁾ and Kaoru FUJIOKA²⁾(¹⁾Fukuoka University, ²⁾Fukuoka Women's)

13 Break

【Special presentation】

13:00~13:45

- 14 *Hiroya ISHIKAWA(Fukuoka Women's University)

【Oral presentation③】 Analysis and Measurement 13:55~14:55

- 15 Improvement of a Structural Analysis Method Using GC×GC-TOFMS and Machine Learning and Its Application to the Analysis of Aroma Components in Spices
*Azusa KUBOTA and Ayumi KUBO and Masaaki UBUKATA(JEOL Ltd.)
- 16 Elucidation of the mechanism of aroma change in coffee oil when water is added
*Takatsugu TSUCHIYA¹⁾, Hitoshi ISHII¹⁾, Gaku Hamana¹⁾ and Junichi KITA²⁾
(¹⁾Suntory Global Innovation Center Limited, ²⁾Nioi Kagaku Kenkyusho Inc.)
- 17 Application of Microbial Volatile Compounds (MVCs) for Screening of Food Hygiene-Related Bacteria and Detection of Pathogenic Escherichia coli
*Hiroshi KOBAYASHI, Hiroya ISHIKAWA, China KAWAGUCHI and Suzuka YANO(Fukuoka Women's University)
- 18 Urinary volatile components in patients with gynecological cancer
*Kazutoshi SAKURAI¹⁾, Kenichi URAKAMI¹⁾ and Masatoshi KUSUHARA²⁾
(¹⁾Shizuoka Cancer Center, ²⁾Numazu Rehabilitation Hospital)

【Oral presentation④】 Odor control**15:05~16:20**

- 19 Investigation of odor sources in factory work environments using the omission method (2)
*Mato KOSAKA¹⁾, Hidekazu FUKUDA¹⁾, Masaru TANAKA¹⁾, Masako SAKAMOTO¹⁾ and Junichi KITA²⁾
(¹⁾DAIKIN INDUSTRIES, LTD., ²⁾Nioi Kagaku Lab. LTD.)
- 20 Improvement of the accuracy of exhaust odor diffusion prediction based on drone-measured outdoor air velocity
*Eizo MURAKAMI, Tomiya KOJIMA and Toyoharu OKUBO(ASAHI KOGYOSHA CO.,LTD)
- 21 Monitoring of hydrogen sulfide at odor level and its field applications
*Kei TODA, Taisei KIYOTA, Hideaki KAWAKAMI, Yukihiro KAWAMOTO and Shinichi OHIRA(Kumamoto University)
- 22 Exploration of Asphalt odor and deodorization strategies using fragrances
*Yukari KUWAHARA¹⁾, Kenya ISHIDA¹⁾, Takashi OHASHI²⁾, Yuwa TAKAHASHI²⁾, Takashi IWAHASHI³⁾ and Megumi MITSUDA³⁾
(¹⁾TAKASAGO INTERNATIONAL CORPORATION, ²⁾NIPPO CORPORATION, ³⁾DAIDO UNIVERSITY)
- 23 Investigation of treatment technologies for dye-laden and odorous wastewater using tea waste as a functional adsorbent.
*Takehiro NAKAMURA, Tomoya OHASHI, Sumika HIGASHIGUCHI and Tomoki KIMURA(Setsunan University)

【Poster presentation①】**16:30~17:45**

- 24 Oral explanation
25 Poster Session

16:30~16:40 Oral explanation**16:45~17:45 Poster Session**

- P1 Study on application of passive samplers for odor analysis of food and vehicle interior
*Kazuhisa UCHIYAMA¹⁾, Kunihiro HOSHINO²⁾, Mai YAMASHIRO¹⁾, Hidechika MATSUI¹⁾ and Hiroshi NIWA¹⁾
(¹⁾Tokai Technology Center, ²⁾ENV Sciences Trading Co., Ltd.,)
- P2 Basic study on field-type quality control of agricultural products using ultra-compact gas chromatograph-olfactometry
*Sakura KONDO¹⁾, Singo AKAO²⁾ and Ueno DAISUKE¹⁾(¹⁾Saga University, ²⁾Ballwave Co.,Ltd.)
- P3 Application of an ultra-compact gas chromatograph-olfactometry for production control during mass culture of microalgae
*Shou MATSUNAGA¹⁾, Mikihide DEMURA¹⁾, Singo AKAO²⁾, Yuuya MATSUZAKI¹⁾ and Daisuke UENO¹⁾
(¹⁾Saga University, ²⁾Ball Wave Co., Ltd.)
- P4 A simple pretreatment method using a Monolithic material sorptive extraction
*Issa SHIBUYA, Yuko YUI and Kazuyuki ISHI(GL Sciences)
- P5 "Characterization of Off-flavor Compounds in a Recirculating Aquaculture System and Examination of Odor Abatement Technology with Biological Activated Carbon"
*Yuu MINEMATSU, Tooru KAMEYAMA, Kumiko NISHIMURA, Hisanori GOTO and Takao OOUCHI
(Mitsubishi Chemical Corporation)
- P6 Inhibitory effect of herb-related essential oil components on foreign odor derived from linoleic acid and in combination with various polyphenols
*Chihiro MURAHASHI¹⁾, Maaya HAYASHI¹⁾, Kotori UEMA¹⁾, Yuki KANAZAWA³⁾, Kentaro SAI³⁾, Yuki MARUIISHI¹⁾ and Hiroya ISHIKAWA¹⁾²⁾
(¹⁾Fukuoka Women's University Graduate School, ²⁾Fukuoka Women's University, ³⁾ACRO Co.,Ltd)
- P7 Effect of Initial Dilution Factor Setting on Odor Index Measurement Results in Three-point Comparison Odor Bag Method-Examination using n-butyric acid-
*Yuichiro KATO, Takayuki MORI and Shinichi MIYAHARA(ENVIRONMENTAL CONTROL CENTER)
- P8 Study on improving reliability of olfactory measurement method in Korea
*Yu Mee Seon, Yang Sung Bong, Kim Byung Jo and Kyung Dae Seung(University of Ulsan)
- P9 Development of an Experimental Chamber Made of Polyester Film and Its Application to Odor Environmental Testing
*Takeshi NISHIJIMA, Takayuki MORI and Sinnichi MIYAHARA(ENVIRONMENTAL CONTROL CENTER CO.,LTD.)
- P10 The Clean School Toilet Project: Educational Outreach through a Multi-Sectoral Partnership
*Soichiro HIRASHIMA¹⁾ and Machiko MIYACHI²⁾
(¹⁾H Elec Co.,Ltd, ²⁾Japanese Association of Accounting and Astronomy)

【Social gathering】**18:00~19:30**

- 26 Social gathering

【Oral presentation⑤】 Use of fragrances 9:00~10:30

- 27 Immediate effects of a 2-hour exposure to Hinoki essential oil on mood states among workers
*Azumi KASAHARA, Taishi TSUJI and Katsuyoshi MIZUKAMI (University of Tsukuba)
- 28 Effect of adding citrus essential oils on mood and emotional state in response to fragrance
*Hiroko HASE¹⁾ and Yuka HIRABAYASHI²⁾ (¹⁾Fragrancearoma Lab, ²⁾Kinjo Gakuin University)
- 29 The effects of Kuromoji (*Lindera umbellata*) aroma on sleep quality
*Chizuru KONAGAI (Jumonji University)
- 30 Survey of the staff's attitudes toward hospital fragrances
*Ikumi TAKAGI¹⁾, Naoki MORI²⁾ and Yohei OTAKA²⁾
(¹⁾Fujita Health University Haneda Clinic Rehabilitation Department, ²⁾Fujita Health University Department of Rehabilitation Medicine, School of Medicine)
- 31 Evaluation of the floating virus removal effect by space spraying using blend essential oil
*Takahiro AOKI and Takamichi NAKAMURA (Hazama Ando Corporation)
- 32 Study on Fragrance Diffusion and Control Strategies for Enhanced Comfort in Vehicle
*Ayaka YAMAGUCHI and Aiko NIKI (Honda R&D Co., Ltd. Material Research Center)

【Poster presentation②】 10:40~12:00

- 33 Oral explanation
34 Poster Session

10:40~11:00 Oral explanation**11:00~12:00 Poster Session**

- P11 Deodorizing effects against foul-smelling substances using mixed extracts of pine, camellia, and oxalis at different dilution ratios.
*Takashi HATTORI (Flora Co., Ltd.)
- P12 Relationships between tree scent preferences in work spaces and physiological responses and work efficiency
*Eri MATSUBARA (Forestry and Forest Products Research Institute)
- P13 Development of a Continuous Generation Method for Indoor Odor Compounds Using the Permeation Tube
Kayoko TSUKUURA, *Ai NAKAMURA and Kojiro TAKAGI (Gastec Co., Ltd)
- P14 Development of Aroma Designer for Composite Odor Evaluation Using the Omission Method
*Kazuhiro KAWAMURA¹⁾, Motoo KINOSHITA¹⁾, Reiko UENOYAMA²⁾ and Masao MIYAZAKI²⁾ (¹⁾Shimadzu Corp., ²⁾Iwate Univ.)
- P15 Non-targeted Characterization of Odorous Compounds Emitted from Air Conditioners Using GC and GC×GC-TOFMS
*Daichi NAKATANI, Fumie KABASHIMA and Masafumi SAKURAI (LECO Japan Corporation)
- P16 Analysis of the Scent of "Dicentra peregrina"
*Shunta SUGAHARA, Hitoshi MUTO, Shinichi SUZAKI and Hitoshi SAWADA (Nippon Menard Cosmetic Co., Ltd.)
- P17 Measurement of airborne concentrations of short-chain fatty acids produced from grease trap oil using solid-phase microextraction
*Takaoki KOGA and Daisuke YASUTAKE (Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences)
- P18 Expression of "Odor neutralization by sensory deodorization" using Smell Sensor
*Masashi NAKAYAMA, Toshiya KIMURA, Shusuke OKAMURA and Nozomi TSUNOMACHI (DKS Co. Ltd.)
- P19 Analysis of trace amount of odor components using smell absorbent by e-Nose type smell sensor
*Keiko MARUYAMA¹⁾, Kenichi HASHIZUME¹⁾ and Akihisa TAKEMURA²⁾ (¹⁾Aroma Bit, Inc., ²⁾Kansai University)
- P20 Evaluation of odor intensity of heated tobacco aerosol
*Terushige KUBOTA¹⁾, Tatsuya MASUI¹⁾ and Takashi SEKINE²⁾ (¹⁾Japan Tobacco inc., ²⁾JT International S.A.)
- P21 A Content Analysis of Autobiographical Memory Evoked Through Olfactory Stimulation Training in Older Adults
*Kohsuke YAMAMOTO¹⁾ and Tatsu KOBAYAKAWA²⁾
(¹⁾Hosei University, ²⁾National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST))
- P22 Rapid estimation of fragrance vapor pressure using a nanoparticle-coated QCM sensor
*Yuki MATSUO¹⁾, Shinya KANO²⁾, Masanori HAYASE¹⁾ and Hirotada HIRAMA²⁾
(¹⁾Tokyo University of Science, ²⁾National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)
- P23 The phospholipid-nonenal mixed membrane that responds specifically to the structure of masking molecules
*Rina YAMAKADO¹⁾, Mai YOTSUMOTO¹⁾, Risa FUJITA¹⁾, Muneyuki MATSUO¹⁾²⁾ and Satoshi NAKATA¹⁾
(¹⁾Hiroshima Univ., ²⁾The Univ. of Tokyo)

P24 Exploration of soybean odor compounds in Soy meat products by Thermal Desorption-GC-MS.

*Nanako KATO, Azusa KUBOTA and Masaaki UBUKATA(JEOL Ltd.)

P25 Optimization of the supply method of nutrient solution in biofiltration

*Takashi HIGUCHI and Yuuto YOSHIDA(College of Science and Engineering, Ritsumeikan University)

P26 Comparison of measurements of the air quality index SOI and major air pollutants

*Riku FUKUDA and Takashi HIGUCHI(College of Science and Engineering, Ritsumeikan University)

35 Break

【Oral presentation⑥】 Odor Sources and Assessment 13:00~13:45

36 Searching for Odors in Nursing Homes

*Naori SASAKI and Yu KAMEZAKI(Tokyo Metropolitan Industrial Technology Research Institute)

37 Study on the Origins of Odor in Newly Constructed Buildings

*Norikazu KOBAYASHI, Yuuki TAKAMURA, Torahiko SAEKI, Shoichi MORIMOTO, Yasuki MATSUKAWA and Huaipeng TANG
(Shinryo Corporation)

38 Proposal of novel evaluation method for deodorizing performance

*Satoru DOHSHI, Reiko YAMASHITA and Hinako SAKAI(Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology)

【Planning Sessions】

13:55~15:20

39 *Takayuki MORI(ENVIRONMENTAL CONTROL CENTER CO.,LTD.)

40 *Kazuhide Ito(Kyusyu University)

41 *Genki YOSHIKAWA(National Institute for Materials Science)

42 *Junichi KITA(Nioi Kagaku Lab. LTD.)

43 Discussion

【Closing speech】

15:20~15:30

44 Closing speech